

東海道街道文化創造事業

地域・街道ふれあい音楽祭

平成29年2月5日(日)

開場/13:30 開演/14:00

会場 / 島田市民総合施設 プラザおおるりホール

入場料：前売 2,500 円、当日 3,000 円 (全席自由席)、未就学児入場可(膝上鑑賞無料)

第一部 (14:00 開演)

地域・街道ふれあいコンサート

島田市少年少女合唱団

それぞれ音頭同好会

大井川蓮台越し唄を歌おう会

第二部 (14:45 開演)

小椋 佳コンサート

歌紡ぎ「老猿(おいざる)の会」

プレイガイド

島田市民総合施設プラザおおるり

TEL 0547-36-7222

島田市川根文化センターチャリム 21

TEL 0547-53-3511

島田市金谷生きがいセンター

TEL 0547-46-0075



主催：島田市教育委員会、東海道街道文化創造事業実行委員会 主管：(株)まちづくり島田

制作：(株)ミュージックポケット、ゴッド・フィールド・エンタープライズ

お問い合わせ プラザおおるり TEL 0547-36-7222

地域・街道ふれあい音楽祭

小椋 佳

作詩・作曲家
(おぐら けい)

K.OGLA PROFILE

1944 年東京・上野生まれ。1967 年東京大学卒業後、日本勧業銀行（現みずほ銀行）入行。同行に約四半世紀勤務、浜松支局長・本店財務サービス部長等を経て 1993 年退職。1994 年東京大学法学部に再入学。この間、1971 年自らの作詩作曲による初 LP アルバム「青春・砂漠の少年」発表。3 作目のアルバム「彷徨」は 100 万枚のセールスを突破。

以来、ソングライターとして「シクラメンのかほり」「俺たちの旅」「夢芝居」「愛しき日々」「愛燦燦」等、多数のアーティストへ作品を提供。日本レコード大賞を始め数々の賞を受賞。作詞作曲・歌手活動の他、執筆活動や舞台創造も重なる。1998 年以降、歌と語らいで綴る公演「歌談の会」、2010 年より「歌紡ぎの会」を全国各地にて開催。2013 年、11 月遺言エッセイ「生前葬コンサート」を出版。同年 12 月最後のオリジナルアルバム「関 (Takenawa)」をリリース。2014 年 9 月、NHK ホールにて 4 日間にわたる「生前葬コンサート」を開催。2015 年、全国を巡る約 5 年振りのコンサートツアー「余生あるいは一周忌コンサート」を開催。2016 年、「年男」にちなみ「老猿（おいざる）の会」と称し各地にて公演開催。



～島田市青少年少女合唱団～

昭和 41 年に市の合唱団（島田市民会館青少年少女合唱団）として誕生。本年 3 月には第 50 回目の定期演奏会を迎え 8 月には記念コンサートを企画。幼稚園児から大学生までおよそ 50 名が在団。定期演奏会をはじめ市の行事や全国の仲間との交歓演奏会、ディズニーランド出演、中国演奏旅行、バッハ「マタイ受難曲」・オペラ「カルメン」参加、福祉施設の慰問など幅広く活動している。他に東北にお茶・みかん、アフリカザンビアに文房具等を送るボランティア活動も行っている。歌うことが大好き。楽しく歌える喜びの中で集中力・やさしさ・何事にも全力投球する事等多くの事が育っている。



～それぞれ音頭同好会～

平成 24 年 2 月鈴木孝昌氏が「島田帯祭りそれぞれ音頭」を作詞・作曲したことを契機として、その唄と踊りを通して「島田帯祭り」の知名度高揚と島田の街づくりに寄与することを目的に「島田帯祭りそれぞれ音頭普及振興会」として発足。平成 26 年 2 月「それぞれ音頭同好会」に呼称変更。現在、総勢 20 名程で「おーい島田のそれぞれ音頭」「かなやさくらまい」「島田市歌」とレパートリーを広げている。

～大井川蓮台越し唄を歌おう会～

江戸時代、幕府が大井川にも橋を架けることを禁じたため、旅人は川越人足により蓮台に乗るか肩車され川を越した。その人足たちに歌い継がれた唄「大井川蓮台越し唄」を歌い継いでいこうと平成 28 年 7 月に発足した。島田の文化遺産を途絶えることなく次代に繋げていこうと練習に励んでいる。



主催：島田市教育委員会、東海道街道文化創造事業実行委員会

主管：(株)まちづくり島田

制作：(株)ミュージックポケット、ゴッド・フィールド・エンタープライズ